

8	第56回NHK杯全国高校放送コンテスト神奈川県大会 実 施 要 領
---	---

1. 目 的

現代に生きる高校生の豊かな人間性の育成と、未来への展望をもつ人間としての成長をめざし、校内放送活動をメディアリテラシーの実践として位置づけ、情報発信としての放送活動の発展をはかる。

2. ねらい

- (1) 美しく豊かな日本語を大切にする心情を育て、あわせて話す力、表現する力を高める。
- (2) 情報発信者としての自覚を高め、あわせて創造性を育てる。
- (3) 社会との関わりに目を向け、放送の果たす役割を学ぶ。
- (4) 人間尊重の心を培い、国際理解を深める放送の働きを確かめる。
- (5) 学園生活の中にうるおいを育て、心のふれあいの場をつくる。

3. 研究主題（統一テーマ）

「私たち高校生と放送」

高校生の連帯、先生方とのきずな、地域や社会への結びつきを、日常生活の中で考え、主体的に放送活動に展開すること。

4. 主催・後援・主管

主催：神奈川県高等学校視聴覚教育研究会、NHK横浜放送局
 後援：神奈川県高等学校文化連盟（予定）、神奈川県教育委員会（予定）、有隣堂（予定）、
 主管：神奈川県高等学校視聴覚教育研究会校内放送委員会

5. 日程・会場

2009年6月14日(日) 県立川崎高等学校

- ・実施部門： 全部門
- ・総合受付： 9：00 ～ 9：30
- ・審査打合： 9：00 ～ 9：30
- ・審査開始： 9：50
- ・閉会式： 16：00 ～ 17：00

6. 参加資格

2009年6月現在、神奈川県高等学校視聴覚教育研究会加盟校に在学している生徒であること。

7. 部門・出場数・出場費

部 門	出 場 数	出 場 費
研 究 発 表	1本	1500円
ア ナ ウ ンス	5名まで*	一人当たり1000円
朗 読	5名まで*	一人当たり1000円
ラジオドキュメント	1本	1500円
テレビドキュメント	1本	1500円
創作ラジオドラマ	1本	1500円
創作テレビドラマ	1本	1500円

*アナウンスと朗読に同一の生徒は 出場できません。

8. 表 彰

部 門	教育長賞	高視研会長賞 及びトロフィー	優秀賞	奨励賞
研 究 発 表	1 位	参加数による	参加数による	参加数による
アナウンス	1 位	1 ～ 6 位	5 本(7 ～ 11 位)	1 0 本(12 ～ 21 位)
朗 読	1 位	1 ～ 6 位	5 本(7 ～ 11 位)	1 0 本(12 ～ 21 位)
ラジオドキュメント	1 位	1 ～ 4 位	5 本(5 ～ 9 位)	5 本(10 ～ 14 位)
テレビドキュメント	1 位	1 ～ 4 位	5 本(5 ～ 9 位)	5 本(10 ～ 14 位)
創作ラジオドラマ	1 位	1 ～ 2 位	2 本(3 ～ 4 位)	5 本(5 ～ 9 位)
創作テレビドラマ	1 位	1 ～ 2 位	参加数による	参加数による

*** 優秀賞・奨励賞については参加数によって増減することがあります。**

・アナウンス部門 1 ～ 4 位までの生徒には、神奈川県総文祭の総合開会式と総合閉会式の司会進行をお願いします。詳細は、全国大会出場説明会の時に連絡します。

9. 全国大会への推薦

入賞者および入賞作品を、上位より順に全国大会要領により推薦します。

10. 審査基準

大会テーマに沿ったアナウンス、朗読、番組、研究発表であること。
校内放送研究 No 1 4 8 (赤本)に基づき、審査を行ないます。

11. 説明会・出場申し込み

2009年 5月16日(土) 14:00～17:00 県立川崎高等学校

12. 注意事項

- ① 全部門を通じ、出場申し込み後の変更は出来ません。
- ② 放送台本・テープは出場1名、1本ごとに角2又は角3の封筒に入れ、必要事項を記入し、大会当日に発表場所ごとの受付に提出してください。
- ③ 著作権処理が不備であることによって減点・失格となるケースがあります。
校内放送研究 No148 (赤本 P9, P11, P13, P15, P22-P25) をよく読んで、正確に処理してください。
- ④ 出場順等は、当日配布されるプログラムで確認してください。
- ⑤ 役員校・委員校の係生徒の集合時刻は午前8時30分です。
- ⑥ この大会に参加することにより、氏名、学校名、学年、写真等の個人情報が、ホームページ、プログラムや記録集及び新聞等のメディアに掲載・公開される場合がありますので、ご承知おきください。なお、このことについてご質問がございましたら、高視研校内放送委員会事務局までご連絡ください。

連絡先： 山本 良子 (県立金井高校) TEL：045-852-4721

13. 各部門参加・制作規定

校内放送研究 No 1 4 8 各部門規程 (赤本 P6～P15) に準じます。
また、スクリプト等の様式規定も校内放送研究 No 1 4 8 各部門様式規定に準じます。

※ 研究発表部門についても、「赤本 P16 校内放送研究発表会」に準じます。
主にパソコンを使用したスクリーン1面によるプレゼンテーションとします